DLJ*direct* SFG 証券がライコス・ジャパンと提携

- 「株価検索」「マイ・ポートフォリオ」ページで共同マーケティングを実施 -

インターネット・トレーディング専門証券会社のディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社(代表取締役社長:國重惇史、本社:東京都千代田区;以下「DLJ direct SFG 証券」)は、インターネット総合情報サービス「Lycos Japan」を運営しているライコス・ジャパン株式会社(社長:吉田和男、本社:東京都千代田区;以下「ライコス」)と提携し、「Lycos Japan」の「ライコス・マネーセンター」内において8月3日より個人向けのポートフォリオ管理サービス「マイ・ポートフォリオ」を開始いたします。

「マイ・ポートフォリオ」の提供に伴い、ライコスのサイトにおけるバナーPRも実施しています。特に「マイ・ポートフォリオ」のページにおいては DLJ direct SFG 証券の独占バナーとし、セグメントされたユーザーに狙いを定め、より高いクイックスルー率を追求しています。また、DLJ direct SFG 証券、ライコス双方でのユーザーニーズを共有することで、DLJ direct SFG 証券としてはライコスサイトからの集客力アップを図ることができ、かつライコスとしてはマネーサイトとしての価値を高めて PV やクリックスルーの増加を図ることが期待されます。

「マイ・ポートフォリオ」は、同じく DLJ direct SFG 証券がスポンサーとなって先月上旬よりすでに開始されている「株価検索」の機能を統合・拡充したサービスで、投資家個人の保有する株式、投信、債券、MMF を登録することで資産の一元管理が可能になります。国内株式は20分遅れ、国内投信は前日売買基準価額にて、個別銘柄別、ポートフォリオ資産分類別、およびポートフォリオ総額評価を表示します。また、ポートフォリオの総額や登録時以降の資産分類別の収益率もグラフにしてご覧いただけます。現在、資産運用をされている方だけでなく、これから投資を始められる方のシミュレーションツールとしてご利用いただけます。

ライコスは、日本最大級のデータベースを誇るインターネット総合情報サービスで、キーワード検索サービス、ディレクトリ検索サービスをはじめ、最新ニュースや天気予報、

金融情報等を提供しています。サービス開始から約1年で約150万PV/日を獲得しており、今後もその増加が見込まれています。

DLJ direct SFG 証券は、今年3月に DLJ direct Japan Holdings Inc.と住友銀行、住友海上火災保険、住友商事、住友信託銀行、住友生命保険、大和証券グループ本社、インターネットイニシアティブが共同設立、6月11日より営業をスタートした日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。

DLJ direct SFG 証券は、今回のライコスとの提携をはじめ、今後も取扱商品やサービスの拡充、個人投資家の投資環境の向上に努めてまいります。